

抗ウイルス免疫活性を高める 海藻資化性乳酸菌

イムノバイオティクスでウイルスからヒトと家畜を守る！

概要

ロタウイルスは、乳幼児や幼い家畜に急性腸炎を引き起こす主要な原因となっている。主に発展途上国で年間50万人が死亡し、家畜生産にも莫大な経済的損失を与えている。発明者らは抗菌剤の代替としてイムノバイオティクスに注目し研究を進め、海藻資化性乳酸菌株にウイルス免疫活性を高める効果を見出した。

- ・ワカメを給餌したブタ小腸から抗ウイルス免疫活性を高める乳酸桿菌 *Ligilactobacillus* や *Lactiplantibacillus* 株を複数特定。
- ・当株についてはNITEに寄託済み。

応用例

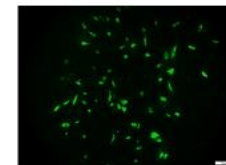
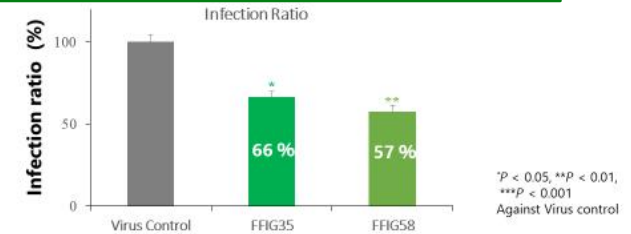
- 飼料・飼料添加剤
- 健康機能性食品

知的財産データ

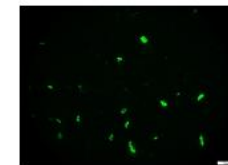
知財関連番号 : WO2021/241728
発明者 : 北澤 春樹、麻生 久、大坪 和香子
整理番号 : T19-816

性能・特徴等

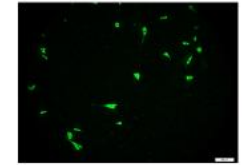
ロタウイルス感染を低減するイムノバイオティクス



ロタウイルス単独感染区



FFIG35 前刺激区



FFIG58 前刺激区

関連文献

- [1] Frontiers in Immunology 12:652923, 1-22 (2021).
- [2] Microorganisms, 8:1659, 1-30 (2020).
- [3] Animal Science Journal, 90, 1248-1260 (2019).

お問い合わせ

本資料をダウンロード



お問い合わせ

<https://www.t-technoarch.co.jp/contact.html>



発明案件を随時更新中

<https://www.t-technoarch.co.jp/anken.php>



LinkedIn ページをフォロー

<https://www.linkedin.com/company/tohoku-techno-arch>



Leading you to Successful Industrialization



株式会社

東北テクノアーチ

TOHOKU TECHNO ARCH